



財団法人 川崎新都心街づくり財団

平成 21 年度 事業 報告

平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日

I. 総合報告

今年度も当財団の将来を左右する公益法人制度の改正に伴う移行先（公益／一般）手続きとこれに関する事業のまとめに重点をおいた活動計画であった。

また、移行先については、理事会・評議会を通じて移行先を決定した。

事業については、継続事業に加えて新規事業を立ち上げ、上々の評価を得た。

協議会活動等は、新百合ヶ丘駅周辺の美化活動（落書き消し）、各種協議会等に参加し、当初の計画を達成したものである。

全体としては、昨年同様に新公益法人制度に重点をおいた活動展開となった共に、平成 22 年度に新法人移行への足がかりになったものである。

II. 事業内容

(1) 街づくりに関する資料の収集・提供・援助

a) 書籍の発掘調査

以下の出版物を入手する。

- ・ 山口台民俗文化財調査団「山口の民俗」 発行日：昭和 62 年 8 月 31 日
昭和 50 年代半ばに山口地区の区画整理事業が現実のものになり、これに関連して激変する前に当地区の古き習慣、行事、言われ、暮らしぶり等を記録保存したものである。
- ・ 小島一也「麻生郷土歴史年表」 発行日：平成 21 年 12 月 12 日
麻生区の歴史を郷土史、日本史、世界史に段わけし、紀元前から今日まで詳細に分析調査してまとめ上げたもので、麻生区の歴史を調査する上で貴重なものといえる。
- ・ (社) JA 総合研究所「郊外都市開発の歴史から見た農住都市構想と郊外都市論」発行日：平成 22 年 2 月
JA 総合研究所と当財団が共同してまとめ上げたもので、地権者

の思いを含めた新百合ヶ丘のまちの生い立ちと当地区の今後の課題が示されている。

b) 新百合ヶ丘のまちづくりにおける「都市の成長要因」の分析調査

依頼元 (社) J A総合研究所

新百合ヶ丘におけるまちづくりの記録と考察としてJ A総合研究所から平成22年2月に発行完了した。

(2) 街づくりに関する調査研究等

しんゆりオリーブ祭りの創設

駅南口デッキ上に植えられたオリーブの樹木に着目し、新たな観光資源及び当地区の活性化を図る一手段として「オリーブまつり」を創設。無→有→発展・定着を社会実験的に捕らえ、街づくりに貢献する。

期 間：平成21年10月～平成21年11月中旬

出し物：アート市、アート・クラフトイベント、クーポンサービス、オリーブ植樹、オリーブ苗木配布

特 徴：区民際及び昭和音大の学園祭とオーバーラップしていることで市民PR及び関心を高めることができた。

(3) 環境整備に関する活動

a) 市民団体への協力

場所の援助

- ・ 会議室貸し出し回数：6回（無料提供）

b) 麻生交流館（やまゆり）への助成

当館が設立してから3年が経過し、ボランティアや各種のイベント等も定着したものが行われ、区民にやまゆりの存在と安定運営がなされたものと思われる。当財団の助成による効果が大きかったものと思われる。

c) 麻生らくがき消し隊

- ・ 21年度より独立組織として麻生区全域を対象として活動することになる。
- ・ 消去実績：駅前1回、百合丘駅1回、柿生駅1回、麻生病院付近1回、片平GS堀2回、打合わせ1回／月
- ・ 根気よい活動の結果、落書きの箇所および規模が減少した。
- ・ 出張落書き消しのときは地域の町会、学校等と共同実施しているた

め、意識付けが向上していることが伺える。

d) 麻生アシストクラブ

当財団、川崎フロンターレ、しんゆり芸術の街づくりフォーラムとで地域貢献を活用したまちづくり事業を推進するための企業・団体を対象としたクラブを設立した。

事業概要

- ・ パブリックビューイング（アウェイ試合を中心として年数回）
 V S ジュビロ磐田（8/19）
 V S 名古屋グランパス（9/30）
- ・ 写真展
 22年2月区役所内に展示

(4) 文化活動

a) KAWASAKI しんゆり映画祭実行委員会助成

- ・ ジュニア映画製作ワークショップ、野外上映、映画祭関連について助成を行った。
- ・ 開催期間 平成21年8月～10月

b) アートセンターに関する調査研究

- ・ 運営協議会2回参加（6,3月）
- ・ 日数利用率（H20年度）は約81%であり、利用率が高い結果となる。特に、映像館は上映選定がうまく、人気がある結果となっている。

c) 共催・後援活動

新百合イルミネーション事業（Kirara@アートしんゆり2009）を実行委員会組織と共同で催した。

- ・ 期間 平成21年11月21日（土）～平成22年2月14日（日）
- ・ 期間中のイベント コンサート3回
- ・ 協賛協力金 700万円以上（97社・団・個）
- ・ 財団事業としては、点灯・消灯式のミニコンサートを主催した。

(5) 広報活動

財団独自のホームページ（<http://www.kncf.net/>）

- ・ 外部のサーバとHP契約を行った。
- ・ 平成20年度の事業報告および21年度の予算を開示した。

(6) 協議会、委員会などへの協力

a) 川崎新都心街づくり推進協議会

- ・ 川崎市より開催要請なし。
- ・ 麻生9号線の拡幅に関し、隣接民地の売買情報を入手したので、土地の一部買取の申し込みを起こす旨を川崎市に情報提供した。
↓
- ・ 隣接する市の土地と等価交換することで、拡幅当地を確保できる結果となる。

b) その他の協議会、委員会への参画

- ・ 景観形成協議会6回（まちづくり局景観・まちづくり支援課）
景観維持区域内の窓面広告等について状況調査から対応策を検討中。
- ・ 川崎まちづくりを語る会2回（区役所）
- ・ まちづくり学校5回（21年より独立組織）
麻生区を取り巻く広域交通から生活交通網の講座及びコミュニティーバスの関する視察研修を行う。生徒32名参加。
- ・ 麻生区暴力団等排除活動推進協議会1回（麻生警察）
- ・ しんゆり・芸術のまちフォーラム（8回）
新百合イルミネーションと共催でフードフェスタを開催した。
また、当財団と共催でオリーブ祭りを行った。

(7) 賛助会費活動

- ・ 会費納入金額： 36,000円。
- ・ 新百合イルミネーション等に当該費用を使用した。

(8) 財団の事務報告・方針

理事会5回／評議会4回開催した。

以上